

目 次

グラビア	i
まえがき	vii
1. プロジェクト概要	1
1.1 プロジェクトの目的	1
1.2 期 間	1
1.3 プロジェクトの研究構成と概要	1
2. 研究機関および研究者リスト	5
3. 研究報告	9
3.1 震災時における建物の機能保持に関する研究開発	9
3.1.1 重要施設における過去の震災被害調査の整理	9
3.1.2 機器の重要度および災害復旧における緊急性の分類	13
3.1.3 実規模実験用の機器調達	19
3.1.4 単体機器のモデル化	29
3.1.5 実規模実験の実施	49
3.1.6 実規模実験建物モデルの地震応答解析	137
3.1.7 新たな機能保持技術に関する基礎実験	189
3.2 長周期地震動による被害軽減対策の研究開発	209
3.2.1 高層建物実験システムの検証	209
3.2.2 初期高層建物の構造特性評価	229
3.2.3 応答低減装置に関する調査	239
3.2.4 応答低減装置を組み込む高層建物実大架構切り出し試験体の設計と予備解析	247
3.2.5 累積塑性変形に基づく構造損傷評価	263
3.2.6 高層建物の強震観測による損傷評価を視野に入れたモニタリング技術の開発	293
3.2.7 高層建物に付随する非構造部材の機能保持と避難性に関する考察	311
3.2.8 実用的解析技術を用いる架構実験応答評価	331
3.3 全体研究管理	345
4. 活動報告	347
4.1 会議録	347

4.1.1	震災時における建物の機能保持に関する研究開発	347
4.1.2	長周期地震動による被害軽減対策の研究開発	365
4.1.3	全体研究管理	373
4.2	対外的発表	379
4.2.1	震災時における建物の機能保持に関する研究開発	379
4.2.2	長周期地震動による被害軽減対策の研究開発	383
5.	むすび	385